

山形大学グリーンマテリアル成形加工研究センター

&

YU-COE(S)ソフトマテリアル創製研究拠点

第 59 回合同セミナーのお知らせ

本講演会は、ビデオ会議ツール「Zoom」を使ったライブ配信で行います。

タイトル：

セルロースナノファイバーの魅力を語る

～食品、化粧品から自動車材料まで～

講演者：

京都大学生存圏研究所 生物機能材料分野

矢野 浩之 教授



要 旨：

温室効果ガス 2050 ゼロエミッションの達成に向けて、カーボンニュートラルな植物資源のマテリアル利用が重要になっています。セルロースナノファイバー（CNF）は木材やタケを原料とする植物繊維を解繊して得られるナノ繊維です。軽量、高強度で樹脂補強に使われますが、野菜の主成分でもある様に食べることもできます。本講演では環境にやさしく高機能なセルロースナノ材料の 21 世紀型大型産業資材としての魅力を紹介します。

日 時： 2021 年 8 月 2 日 (月) 15 時～16 時 30 分

聴講ご希望の方は、事前にメールでご連絡をお願い致します。

伊藤・石神研究室秘書 渡辺 (wkazumi@yz.yamagata-u.ac.jp)

後日、講演会参加のオンライン配信、Zoom 会議のリンク先（ミーティング ID、パスコード）をご連絡致します。

原則、オンライン講演になりますが、感染拡大防止を行いながら、講演会場は GMAP406 室で行う予定です。GMAP406 室での聴講をご希望の方はご連絡ください。ただし、定員になり次第、また感染状況によってはオンライン参加になることをご容赦願います。

世話人： 有機材料システム 伊藤浩志（内線 3081）